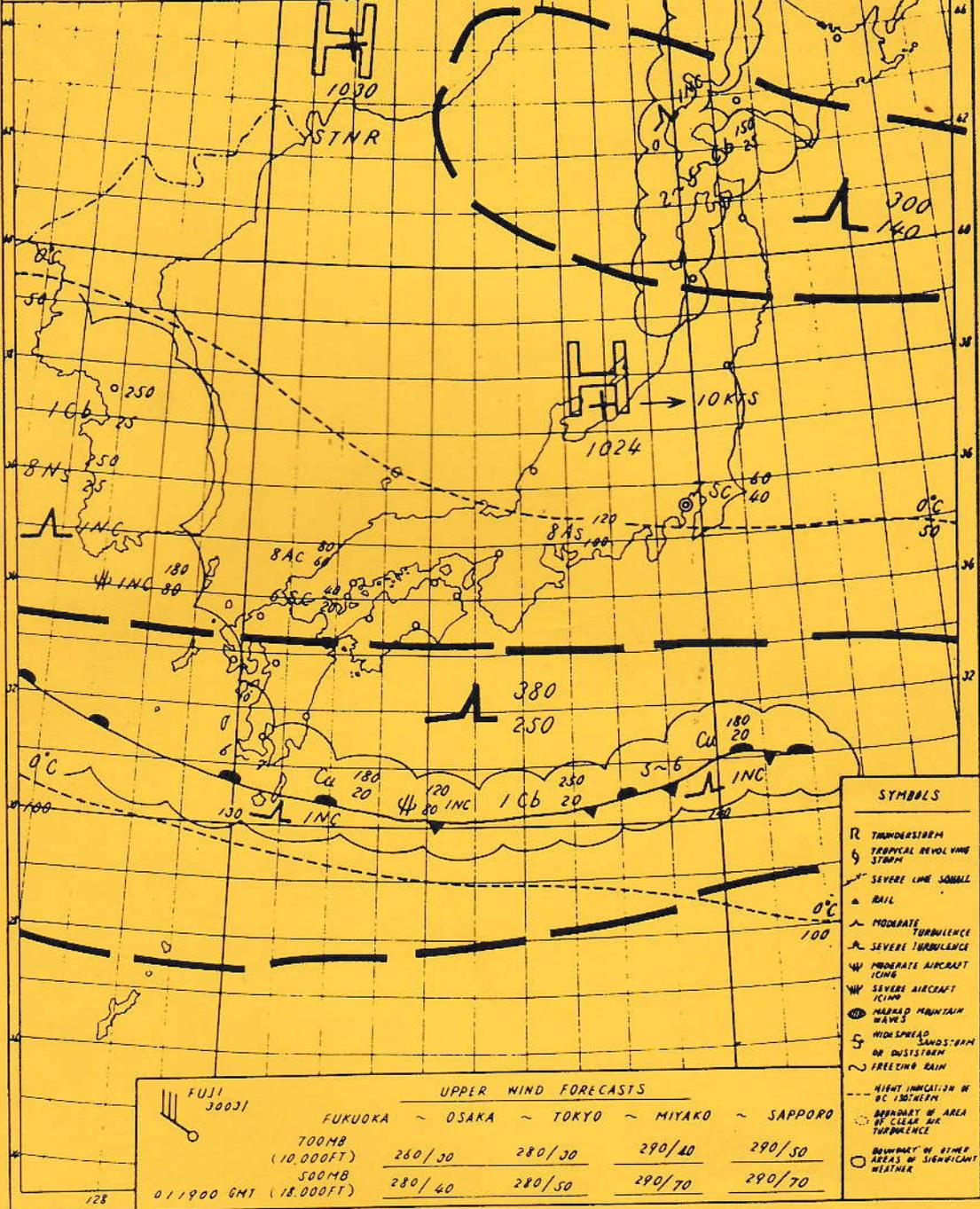


航空予報図

PROGNOSTIC CHART OF SIGNIFICANT WEATHER  
 ALID FOR 020000 GMT MAR 1971  
 ISSUED AT 011900 GMT MAR 1971 BY HK



FUJI 30031

UPPER WIND FORECASTS

	FUKUOKA	OSAKA	TOKYO	MIYAKO	SAPPORO
700MB (10,000FT)	260/30	280/30	290/40	290/50	
500MB (18,000FT)	280/40	280/50	290/70	290/70	

011900 GMT

- SYMBOLS
- RT THUNDERSTORM
  - S TROPICAL REVOLVING STORM
  - ▲ SEVERE LOW SMALL
  - ▲ RAIL
  - ▲ MODERATE TURBULENCE
  - ▲ SEVERE TURBULENCE
  - W SEVERE AIRCRAFT ICING
  - W SEVERE AIRCRAFT ICING
  - W MODERATE MOUNTAIN WAVES
  - S HIGH SPREAD SANDSTORM OR DUSTSTORM
  - ~ FREEZING RAIN
  - NIGHT ILLUMINATION OF OC (SOUTHERN)
  - APPROXIMATE AREA OF CLEAR AIR TURBULENCE
  - BOUNDARY OF OTHER AREAS OF SIGNIFICANT WEATHER

グラフ No 63 だよ

空のフェスティバル 83' が終わったらすぐ台風 5、6、7 号と、待ってましたとばかりにやって来て、なんだかんだとわさわさしている内に夏も過ぎてしまい、秋が足早にやって来ました。夏の後半は、はっきりしない天候が続き、秋晴れの「スカッ」とした日が早くこないかと首を長くしていたら、すぐ秋雨前線がやって来て、とうとうクラブ競技会まで尾を引いてしまい、おまけに台風まで来るといふ始末、いやはや大変な 8 月 9 月でした。

★★★ 安 全 目 標 ★★★

VFR 巡航高度を守って安全な飛行を  
心がけましょう。

※ 新入会員の皆さんを紹介します

●ホンダ フライング クラブ

No. 1638	高 波 幸 夫さん	25才	品川区
No. 1639	円 羽 俊 彦さん	50才	渋谷区
No. 1640	高 見 光さん	24才	練馬区
No. 1641	厚 海 公 平さん		足立区
No. 1642	斉 藤 禎 昭さん	24才	八王子市
No. 1643	田 沢 昌 紀さん	24才	朝霞市
No. 1644	平 島 好 人さん	20才	中野区

●ホンダ フライング スクール

No. 5182	安 達 芳 治さん	33才	品川区
No. 5183	紺 谷 均さん	35才	品川区
No. 5184	塩 崎 彌吉郎さん	32才	目黒区
No. 5185	関 根 二三夫さん	32才	岩槻市

№5186	鈴木 幸之さん	26才	国立市
№5187	高山 満さん	21才	所沢市
№5188	湯沢 弘己さん	30才	大宮市

※ 次の方は、練習許可書更新の準備をしましょう。

荻野 正秀さん	森田 恒尚さん	渋谷 俊雄さん
平田 芳且さん	加藤 弥太郎さん	中田 博志さん
大塚 英明さん		

以上の方は、10月中に期限が切れます。

今井 秀久さん	伊藤 享さん	小林 考さん
多胡 正男さん	新井 繁春さん	

以上の方は、11月中に期限が切れます。

◎ 申請に必要なもの

- 住民票
- 練習許可申請書（身体検査証）……………一通
- 写真 3.5cm × 4.5cm ………………一通  
（インスタントは不可）
- 印鑑（シャチハタネームは不可）
- 手数料……………1.500円

※ ファースト ソロ フライト ※

◎ 吉川 磯男さん JA3297  
S58.7.31

◎ 松岡 浩さん JA3768  
S58.8.3

おめでとうございます。

これからは、ソロの訓練がどんどん入って来ます。

頑張ってください。

※ 実地試験合格 ※

◦ 自家用操縦士 宅間 正博さん 7 / 26

J A 3 3 2 1

◦ 計器飛行証明 三浦 日出夫さん 9 / 9

J A 5 1 7 0

~~~~~ お 知 ら せ ~~~~~

◦ 第11回ホンダ杯争奪競技大会終る!!

恒例の競技大会は、秋雨前線の影響で正午頃から、時折強い雨降る悪コンディションになってしまいましたが、予戦が終了していただきましたので、競技続行という事になり、悪コンディションにもかかわらず皆さん最後まで頑張って下さいました。今大会でも最優賞候補と目されていた大江さんは、ノーフラップのミスで、圏外へ去り、新人、若手の皆さんが上位に入りました。入賞者は以下の通りです。

個人 の 部

|     |     |         |      |           |
|-----|-----|---------|------|-----------|
| ★★★ | 優 賞 | 後藤 守正さん | C172 | ホンダ ジャスト  |
| ★★  | 準優賞 | 大塚 文夫さん | C172 | ホンダ スカッシュ |
| ★   | 三 位 | 小沢 文男さん | PA28 | デンタ       |

バクダン投下の部

|     |     |        |
|-----|-----|--------|
| ★★★ | 優 賞 | 元田、木村組 |
| ★★  | 準優賞 | 福田、長屋組 |
| ★   | 三 位 | 内田、丸山組 |

尚前夜祭は例年になく多数の方々が出席して下さい、歌あり、飛入りのどじょうすくいありで、にぎやかな、パーティになります。

した。来年ももっと多数の方々に参加していただく様、お面白く、盛大に行ないますので、よろしくお願い申し上げます。

≡≡≡≡ ベテランクラブ員 X 氏再び登場 ≡≡≡≡

ネパールの空より

ネパールの空を飛んで来ました。(ただし操縦桿のついて無いコーパイ席に座って。)この5月の連休に。

カトマンズ(KTM)には、9N-ABKと9N-ABCと言う2機のピラタスポーターが有ります。到着後すぐに乗った、ピラタス(ABK)には、コーパイ席のコントロールホイールは、はずしてあるものの、すぐに取り付けられる様になっており、ラダーペダルもあり、(これはすぐに取り付けてもらって、操縦出来るかな)シメシメと思っていた所エンジントラブルで帰り、乗り替えたABCには、何とコントロールホイールもラダーも無いノッペラボー。

残念!! ムズムズしながらここでガマンし、もっぱら計器や地図をながめてばかり……。いつの日か、HONDAの飛行機で、この空を自由に飛びたい、その日のためにも良く憶えておこうと。

さて、カトマンズ空港は、現在韓国の手で改築がされていますが、半径5 mile 位の盆地の中心に位置し、まわりは高い山と丘にかこまれています。

空港のフィールドエレベーションは4400 ft ランウェイ長は、えーと忘れましたが、最近ナイト設備が出来ましたが、小型機は、7時までしか飛ばしてくれません。(いつこの空も小型機は肩身が狭いですネ!)

さて、大型機にとっては、この空港はやはり難所だそうで、自分の滞在中にも、中国に行く途中に立ちよった、フランスのミッテラン大統領専用機2機の中の1つがタイヤ2本をバーストさせてしまい、あわや!という所で難をのがれました。

しかし、小型機にとっては非常に立派な空港です。さて、行った所はカンチェンジュンガ山群、ランタン谷、マナスル周辺などですが、一番面白かったカンチェンジュンガの話を書きましょう。

本当は、エベレストとカトマンズの中間位置にある、ジリと言う

飛行場に泊りたくて、予約まで取っていたのですが、その日はあいにく天候が悪く、次回となってしまいましたのでこれは書きようがありません。

さて、ネパールと言う国は……えへん！

ほぼ東西に延びていて、日本の 30%位の広さの国で、北側のチベットの境が、6000m～8000m級の山々で、南側がほぼ 0 mに近いインド平原に接しているという地形で、この南東のすみにピラトナガル(BRT ←これは、日本でRJTOと同じ飛行場の色別符号)と云う空港があり、ネパールでは、カトマンズ(KTM)空港、ポカラ(PKL)空港とこのBRTに、コントロールタワーがあります。

KTMから、BRTまでは、120分で約1時間10分ではじめて飛んだ時は、赤茶けた丘ばかりで、どこも同じに見え、地文航法と言っても、どこを見ても皆同じ、こまったもんだと思いながら飛んで(脇に乗っているだけだけど)いると、その内、河の氾濫した所をすぎて、平原に出ると土マンジュウのような家がバラバラ見えて来て、そこだけ緑色の空港が現われました。

こんな所で、タッチアンドゴーのトレーニングをしたらいいだろうなと思いつつ、飛行機をおりると、そこは矢張りネパール？

人力車に30分ゆられて、穴のあいたカヤと、窓ガラスのわれたホテルに入りました。そのホテルは△×□ホテルといって、しんせつなという意味だそうです。部屋に入り電燈をつけようとスイッチを入れても明るくなりません……はて？それもそのはず、6時にならないと電気は来ません。又、ついても時々消えるので、ローソク常備いやはや……

明日の好天を祈って今回はここまで、では次回をお楽しみに。

K. O

※これから面白いお話しになりそうですね。

~~~~~ 運航部からのお知らせ。 ~~~~~

- 当桶川飛行場では雨の降ったあとは、草がぬかっています。ククシーする時はなるべく滑走路を使用して下さい。やむをえず草地を走行する際は、前方を十分良く見て、ぬかるみは避けましょう。
  - 飛行後のマナーも忘れずに。  
パーキングする際ブレーキをガッチリかける方がいますが、チョークを入れたら、パーキングブレーキはOFFにしましょう。  
又、ピトーカバー、コントロールロックも忘れずに。
  - 他の空港へ出かける時は、搭載用書類の点検、又ロープ、チョーク、も忘れずに。
  - 最近、桶川飛行場を利用する機体が大変ふえ、それにともない離発着する回数が増しましたのでクラブ員の皆様には大変かと思いますが、滑走路手前の駐車場に車を止めて、場内へは車を乗り入れない様お願い申し上げます。
- ★昨年度より受付の脇に、運搬管理室というのをもうけておりますが、皆様まだ良く利用されていない方もいますので、もう一度御説明いたしますが、机には、NOTAM及びMETARを出していますので調べようと思ったら、お気軽に声をかけて下さい。

XXXX 国家試験のお知らせ XXXXX

- 昭和58年11月の航空従事者学科試験は次の通りです。
  - 申込み締切 10月19日 (水) 局持込有効
  - 申請書類……クラブに用意してあります。
  - 印鑑
  - 写真……4 cm × 5 cm (1枚)
  - 住所及び本籍を記載したもの  
(郵便番号、TEL、連絡先 etc)
  - 申請費用 5,000円
  
- 昭和58年12月の特殊無線(丙)の国家試験は次の通りです。
  - 試験期日 S58年12月22日 (木)
  - 科目 電波法規  
無線工学  
電気通信術
  - クラブ申込み締切 10月22日
    - 申請書類一式……クラブに用意してあります。
    - 印鑑(シャチハタネームは不可)
    - 写真……3.5 cm × 4.5 cm
    - 申請費用……5,500円

尚10月8日より毎週土曜日(11月26日まで8回)

合格の為の講習会を行いますので、是非参加して、早く無線の免許を取って下さい。

場所は、サンシャイン文化会館7階会議室です。

……………調布運航所より……………

先月の5日、6日とクラブ員の松本健一さんが中心となって、調布、桶川より希望者を募ってJA3558、JA3894、JA3321、JA3297、JA3821、JA3404、という大編隊（？……………ほんとうはピストン輸送ですが）で、桶川飛行場、調布空港、大島空港とピストン空輸。ふだんは静かな調布や大島空港では、何事が起きたかとびっくり!! さあ出発という時にちょっとしたハプニング!?……………そう皆さん御存知の恐怖の調布IMC……………出るに出られず、気は急ぐばかり、ここで我々フライングクラブ員、松本健一さん登場、調布事務所で、愛する小型機に対する航空局の姿勢について、講演、その後空港事務所へ出向いたかと思うと、にこにこして事務所へもどって来ると……………何と、IMCからVMCへ……………一同喜んで出発（でも不思議だな?）

てなわけで、無事全員大島へ着陸、天気は最高、食べものも最高でとりたての魚の料理もバツグンとか、お面白い2日間でした、

（ 筆者は、都合でトンボ帰り ザンネン!

でも、大島でもチョットしたハプニングで、何だかビデオが見られなかったとか……………ザマミロ!

そうです。

この様な企画を、色々していきますので宜しく。

。皆さん、今年のクラブ忘年会が決定しました。

。期 日 S 5 8.12.3 (土)

。場 所 新橋航空会館 7階

。時 間 午後 6:30より

昨年と同じ場所で行います。

いろいろ楽しい企画をしていますので、是非クラブ員の皆様  
の予定に組んでおいて下さい。

この度アジア通信工業より、小型軽量で、性能の良い、VHF受  
信機が発売されました。

大きさは、小型のカセットテープレコーダー位で、何と/A~J  
までのグループにそれぞれ10局ずつ入り合計100局がセット出  
来、受信局を固定又はオートスキャン両方に使えます。

価格はクラブ員特別割引となっていますので、ATC VOICE  
の訓練に是非1セットお買求め下さい。

本 体 ￥ 43,500 → ￥ 37,500

(小型アンテナ付)

アダプター ￥ 2,000

~~~~~ 学 科 講 習 ~~~~~

サンシャイン教室……………C, BC,  
桶川教室……………B,

| 10月    | 科 目    | コ ー ス | 11月    | 科 目    | コ ー ス |
|--------|--------|-------|--------|--------|-------|
| 3日(月)  | 空中操作 3 | B     | 2日(水)  | 航空法規 4 | B     |
| 5日(水)  | 航空法規 2 | C     | 5日(土)  | 特殊無線 5 | B・C   |
| 8日(土)  | 特殊無線 1 | B・C   | 9日(水)  | 航 法 6  | B     |
| 11日(火) | 航空通信 3 | B     | 10日(木) | 航空通信 2 | C     |
| 14日(金) | 運航一般 3 | B     | 12日(土) | 特殊無線 6 | B・C   |
| 15日(土) | 特殊無線 2 | B・C   | 14日(月) | 航空工学 4 | B     |
| 17日(月) | 航空気象 2 | C     | 18日(金) | 航 法 2  | C     |
| 19日(水) | 航 法 5  | B     | 19日(土) | 特殊無線 7 | B・C   |
| 22日(土) | 特殊無線 3 | B・C   | 22日(火) | 航空通信 4 | B     |
| 25日(火) | 航空気象 4 | B     | 25日(金) | 計器飛行 1 | C     |
| 29日(土) | 特殊無線 4 | B・C   | 26日(土) | 特殊無線 8 | B・C   |
| 31日(月) | 航 法 1  | C     | 28日(月) | 運航一般 1 | C     |
|        |        |       | 30日(水) | 計器飛行 4 | B     |

尚、クラブ便り№62で載せた11月8日(火)の航法6は、都合で9日になりました。

## ＜ 学 科 講 習 内 容 ＞

ホンダ・フライング・スクール  
自家用操縦士課程

(40回120時間)

| 科 日                                        | 内 容                                                                                                                            | 日付受講印 |
|--------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------|
| 航空法規 (1)<br>(2)<br>(3)<br>(4)              | 航空法令の分類 定義 登録 航空機の安全性<br>航空従事者 航空路 飛行場 航空保安施設<br>航空機の運航(1)<br>航空機の運航(2) 罰則                                                     |       |
| 航空気象 (1)<br>(2)<br>(3)<br>(4)              | 大気 気温 気圧 安定 雲 霧 視程<br>風と台風 低気圧 高気圧 気団<br>前線と雷雨 天気図 着水<br>航空気象通報式                                                               |       |
| 航空通信 (1)<br>(2)<br>(3)<br>(4)              | 通信組織 航空交通業務 航空交通管制業務<br>航空情報 AIP NOTAM AEIS<br>管制用語 局地交話法 RADIO TOWER<br>との交信要領<br>機上電源                                        |       |
| 航空工学 (1)<br>(2)<br>(3)<br>(4)              | 飛行機の構造 航空力学<br>航空計器 動力装置(1)<br>動力装置(2) プロペラ 飛行機の装備系統<br>重量重心 耐空性 飛行規程                                                          |       |
| 航 法 (1)<br>(2)<br>(3)<br>(4)<br>(5)<br>(6) | 航法の概要 航空図 用語の定義 航法計器<br>航法計算盤の使い方 風力三角形<br>航法計画の作成<br>基本航法の計画と実施要領<br>航空保安施設の利用法 (ADF VOR トラン<br>スポンダー)<br>野外飛行の計画と実施要領 緊急時の手順 |       |

| 科目                                                       | 内 容                                                                                                                                                                                        | 日付受講印 |
|----------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------|
| 計器飛行(1)<br>(2)<br>(3)<br>(4)                             | 計器飛行の歴史 計器の見方 (G/H/D/G 旋回計等) 基本計器飛行<br>ADF (指示器の見方 LOPホーミング インターセプト—アプローチ)<br>VOR (指示器の見方 ラジアル LOP インターセプト)<br>計器飛行方式による飛行の方法 (IFR)                                                        |       |
| 空中操作(1)<br>(2)<br>(3)                                    | 地上点検 離陸 レベルオフ 旋回 上昇降下 異常姿勢からの回復 スローフライト ストール 基本着陸<br>地上目標による 720° 回 (パイロン) 緊急操作 (エンジン系統、機体等の故障、着水) 短距離離陸 ノーフラップ着陸 失速着陸 短距離着陸<br>180° スポット着陸 シャンデル レイジ8                                     |       |
| 運 般 一 般(1)<br>(2)<br>(3)                                 | 飛行の準備 機長の出発前の確認事項<br>航空機の整備状況の確認 重量重心の確認<br>航空情報の確認 気象情報の確認<br>燃料滑油の確認 積載物の安全性 飛行計画<br>航空衛生 救急法 一般知識                                                                                       |       |
| 特殊無線(1)<br>(2)<br>(3)<br>(4)<br>(5)<br>(6)<br>(7)<br>(8) | 電波法(1) 総則 無線局の免許<br>電波法(2) 無線設備 無線従事者<br>電波法(3) 運用 監督 業務書類 通信術<br>無線工学(1) 予備知識<br>無線工学(2) 予備知識<br>無線工学(3) 無線電話の基礎<br>無線工学(4) 無線電話の設備<br>無線工学(5) 無線電話設備 ファクシミリ A<br>TCトランスポンダー テレメータ<br>通信術 |       |